



川越市議会議員 無所属

松本きみ

活動報告
令和7年
夏号

◇松本きみ公式HP

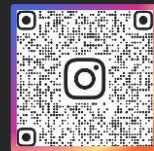
<https://kimi-matsumoto.com/>



喜びの声 子育て支援の会

Tel : 080-6285-5593

Mail : yorokobi@kimi-matsumoto.com



松本きみプロフィール

- ◆川越市南大塚在住 ◆昭和55年4月13日生 2児の母 ◆文京学院大学卒 在学中に保育士・幼稚園教諭資格を取得
- ◆川越市内の南双葉幼稚園に勤務後、市内の保育園にて主任保育士、園長を務める。
- ◆令和5年4月の川越市議会議員選挙にて当選。現在1期目。川越志政会所属。
- 【所属】小江戸・こども支援推進協議会アドバイザー／川越きもの日実行委員

令和7年7月発行 第9号

日々の活動



大東地区
野球大会
の開会式
で、ご挨拶
をさせて
いただき
ました。地域

のスポーツ振興と地域交流
を願い選手の皆様への激励
の言葉を述べさせていただきました。



小江戸・
こども支
援推進協
議会の研
修に参加
しました。専門

職の方々
が架空の事例について、そ
れぞれの専門知識を活かし
て解決のための議論、討論
を行いました。



南古谷農園で農業体験と、無
農薬の畑で泥だらけになるど
ろんこ大会に参加させていた
だきました。大人も子どもも
全力でどろんこになりました。

☆要望書提出

このたび、川
越市自治会
連合会第一
支会をはじ
め、郭町一
丁目・二丁
目自治会、
宮下町の日
本武尊山車
協賛会の皆
様より、



「都市計画道路市内循環線(川越上
尾線接続部～三田城下橋線)整備促
進について」の要望書を提出してき
ました。地域住民の皆様の実声
を受け、川越志政会としても本件
についてしっかりと受け止め、市に
対して要望を行いました。今後も、
地域の皆様の生活環境の向上に向
けて、引き続き取り組んでまいり
ます。



女性市議会の皆様と一緒に、女性国立
会館「ヌエック」を視察に伺いま
した。現在、ヌエックの宿泊施設
が廃止される予定とのこと
で、学びと交流の場としての
重要性を再認識しました。女性
の学びを支える拠点として、
今後も継続的に活用できる
施設の在り方が求められると
感じました。



女性団体連絡
協議会に参
加しました。
活発な議論、
討論が行われ
、意見交換を
させていただきました。

改善の記録



Before



After

通学路や幼稚園が近くにあり、横断歩道が
薄れて危ないという情報をいただき、警察に相
談して白線を濃くしてもらいました。



Before



After

朝は特に学生が多く通るが、ミラーが1つ
しかなく、事故が起こる危険性があるとい
うことで要望をいただきました。
2つ目のミラーが設置され、見やすくなり
安心したとの声をいただきました。



Before



After

子どもたちの通学路で毎回雨が降ると、大
きな水たまりができてしまい、通学の際に
濡れてしまうということで、地元の方や自
治会長協力のもと要望をあげ、関係課の
方々に砂利を敷いていただきました。

<1. 市ホームページリニューアルについて>

・一般質問をした理由

デジタル社会が急速に進展する中、自治体ホームページは、単なる情報提供の場にとどまらず、市民サービスの入り口、制作発信の手段、そして災害時の重要な連絡ツールとしての役割を果たしています。とりわけ、行政と市民をつなぐ公共の窓口として、常に見直し、改善が見られる重要なインフラと言えます。川越市においても、昨年度にホームページリニューアルが行われました。市民の皆様からは、日々利用する中で多くのご意見、ご要望が寄せられております。過去には多くの議員からもホームページについての利便性や改善点が質問されてきました。ホームページは重要な事項であると捉え一般質問を行いました。

Q1 市ホームページのリニューアルについて、前回と変更した点について伺いたい？

A1 前回のリニューアルから10年が経過しており、スマートフォンからのアクセスや検索サイトからの流入が増加するなど、閲覧者の利用方法が変化している。このことに対応し、利用者が見やすく、必要とする情報を探しやすいするため、スマートフォンファーストのデザイン・構成の採用、AIサイト内検索やAI自動翻訳機能の導入、メール配信サービス等と連携した緊急情報発信機能の充実のほか、川越の魅力をPRできるよう明るいデザインへの刷新等を実施した。

Q2 災害発生時に必要かつ、迅速な情報提供をどのように行っているか伺いたい？

A2 ホームページのリニューアルに伴い、ホームページ作成システムから、ホームページ、X、フェイスブック、LINE、メール配信サービス等に同時に情報発信できるよう連携設定を行っており、災害時においても、この仕組みにより迅速に複数の情報媒体に同時に発信することが可能となっている。また、災害時にはどのページを閲覧していても災害情報に気づいていただけるよう、全ページに「緊急情報」の表示枠のメニューを配置した。さらに、大規模災害時には、災害情報に特化したメニューのトップページに切り替えることにより、市民が必要とする情報にアクセスしやすくなるよう、情報提供を行うこととしている。

・感想

「見やすい」「探しやすい」「誰にとっても使いやすい」といった視点は、今後も継続的に検証されるべき課題です。とりわけ高齢者や視覚障害のある方々にとっての配慮がなされているかどうかは、行政の姿勢が問われる部分でもあると思います。災害時の情報発信機能についても、住民の命を守る重要な手段として、常に機能性・即時性が確保されているか、市としての危機管理意識そのものであると思います。これからは防災面は最新の更新が必要であると考えます。

<2. 中学生の学力について>

・一般質問をした理由

近年全国中学校の「中間テスト廃止」が進んでいます。全国では、学校指導要領の趣旨に基づき定期テストの回数を減らし、より多様な評価方法を導入する方針を打ち出したり、生徒の負担軽減と学習の質向上を目的として、テストの廃止や評価方法の見直しが進められています。このような動きは、定期テストが担ってきた役割、すなわち学校の学力の定着、学習習慣の形成、進路選択の基礎資料としての価値を改めて問い直すものです。私の周囲でも、受験を控える中学生の保護者からは、「なぜこの大切なタイミングで中間テストをなくすのか」といった不安の声が多く寄せられています。

Q3 市立中学校で、1学期中間テストを廃止した学校数と、その理由について伺いたい？

A3 今年度までに1学期中間テストを廃止した市立中学校数は9校あり、廃止した主な理由としては、適切な授業時数の確保や、単元ごとの評価を積み重ねることによる評価方法への変更などである。

Q4 中学校3年生に対して、定期テスト以外で学力を把握・支援する体制はあるかについて伺いたい？

A4 中学校3年生では、例年、4月に実施される「全国学力・学習状況調査」や、5月に実施される「埼玉県学力・学習状況調査」に加え、本市で独自に実施している「川越市中学生学力調査」がある。「川越市中学生学力調査」は2学期に3回実施しており、実施後に個々に返却される結果に基づき、生徒一人ひとりが自身の学力を把握し、その後の学習の指針となるように工夫されている。また、それぞれの問題に関連した振り返りの問題などを活用することにより、学習内容の定着を図ることにつなげている。

Q5 学習の節目としての中間テストの目的を、教育委員会としてどのように捉えているのか伺いたい？

A5 中間テストの主な目的は、学期途中に生徒自身や教員、学校が生徒の学習状況を把握することで、生徒自らが自身の学習改善につなげたり、教員がより教育の質を向上させるために、授業の進め方や教材の工夫、評価方法の見直しなどを行うことに生かしたりするためであると捉えている。

Q6 中間テストの廃止が学校ごとの判断に委ねられている現状について、教育委員会としての統一的な方針関与の必要性など、教育委員会の見解を伺いたい？

A6 中間テストの実施については、評価のあり方を、教員が十分に認識していることを基本にしつつ、各校における生徒の実態や授業時数等との兼ね合いなどから、各校が実施や廃止の判断をしている。しかしながら、教育委員会としては、一人ひとりの取組や学習の定着を適切に評価する方針を示すことで、各学校間で評価・評定が大きく異なることがないように指導することが重要であると考えている。

・感想

教育の目的は、単にテストで点を取らせることではありません。しかし一方で、子どもたち一人ひとりが自分の学力や課題を客観的に知り、目標を立てて努力を重ねていくためには、節目となるテストや評価が重要な役割を果たしてきたことも事実です。現場で学ぶ子どもたちの中には、自分のペースで学習を進めることが難しい子、家庭での支援が十分に得られない子もいます。そうした子どもたちも、見落としてはいけないと思います。近年の教育改革は、個の尊重や多様な学びを重視する一方で、全体として「ゆとり」や「自由度」に偏りすぎてはいないかという懸念も感じます。私たちは今、本当に必要な教育のあり方を見つめ直す必要があるのではないかと考えます。

※一般質問とは、市民の関心事や市政に対する問題を提起し、市長や市政府の担当者に対して回答を求めること。市民の声を反映させる重要な機会。
令和7年第3回定例会（6月定例会）の情報は、川越市公式ホームページ→川越市議会からご覧いただけます。